

令和2年度

# 『子どもの笑顔と活力にあふれた 地域と共に歩む学校』 ～ つなぐ教育 ～

【学校評価アンケート集計結果まとめ】



中庭の花壇の様子【4月】

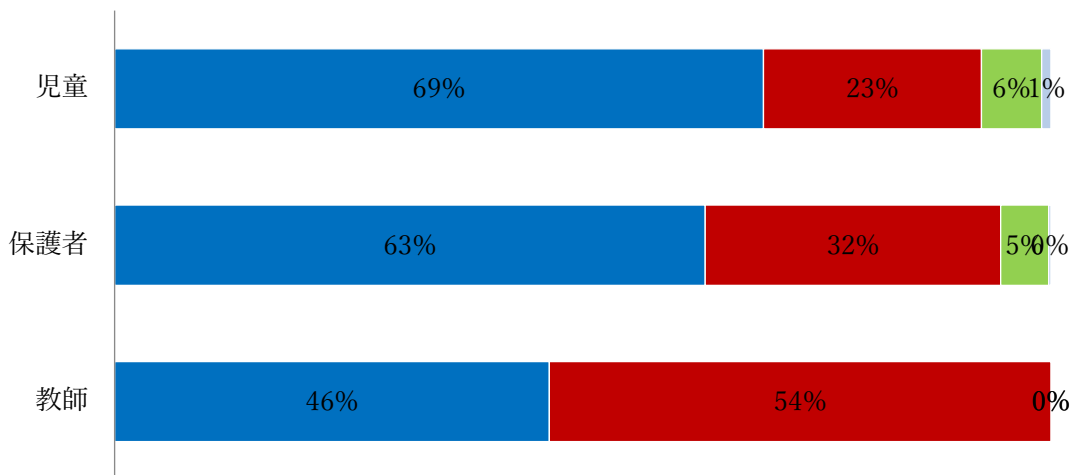
## 【調査の概要】

|      |                             |       |
|------|-----------------------------|-------|
| 調査期間 | 令和2年11月12日（火）～令和2年11月30日（月） |       |
| 調査対象 | 全児童                         | 509名  |
|      | 保護者                         | 394家庭 |
|      | 教職員                         | 30名   |

## 春日部市立内牧小学校

## 1. 学校は楽しいか

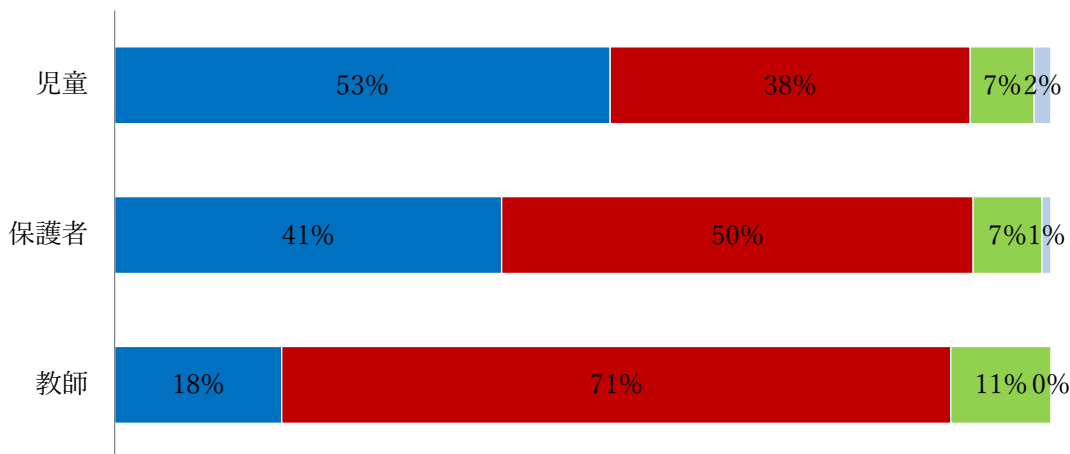
■ そう思う ■ どちらかと言えばそう思う ■ どちらかと言えばそう思わない ■ そう思わない



肯定的な回答が9割を超えています。今後も、児童が学ぶ楽しさを味わえる学校を目指して、教育活動の充実を図ります。

## 2. よく話を聞いて学習しているか

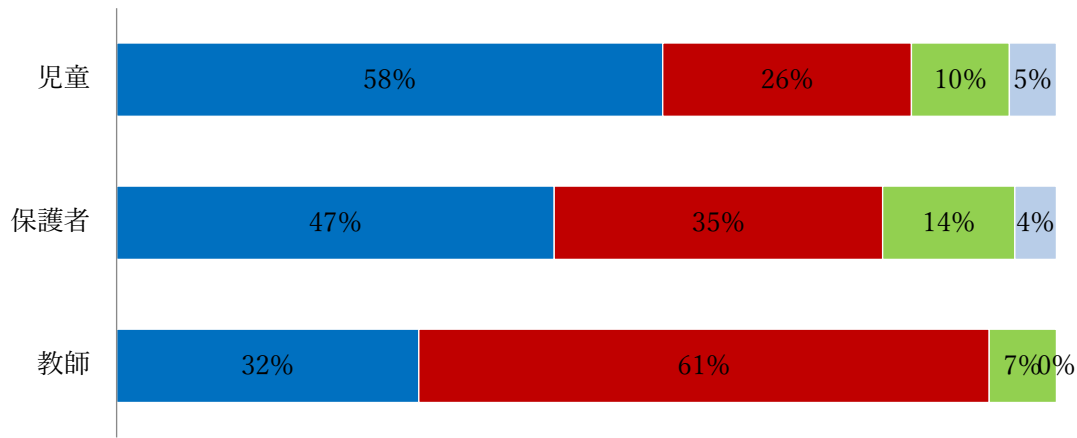
■ そう思う ■ どちらかと言えばそう思う ■ どちらかと言えばそう思わない ■ そう思わない



児童・保護者の回答は肯定的なものが多いです。「話を聞く」という学習の規律を大切にする事で児童の学力は向上します。今後も話が聞ける児童を育ててまいります。

### 3. 家庭学習をしているか

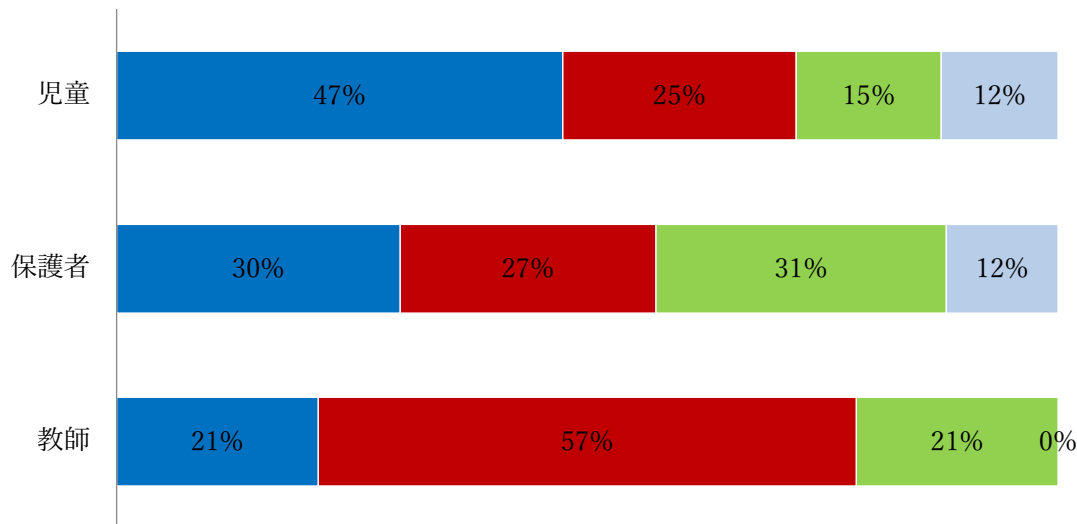
■ そう思う ■ どちらかと言えばそう思う ■ どちらかと言えばそう思わない ■ そう思わない



児童・保護者の回答は肯定的なものが多いです。家庭での協力に感謝しています。学習習慣は学校以外でも定着させる必要があります。今後もよろしくお願いいたします。

### 4. 本を読んでいるか

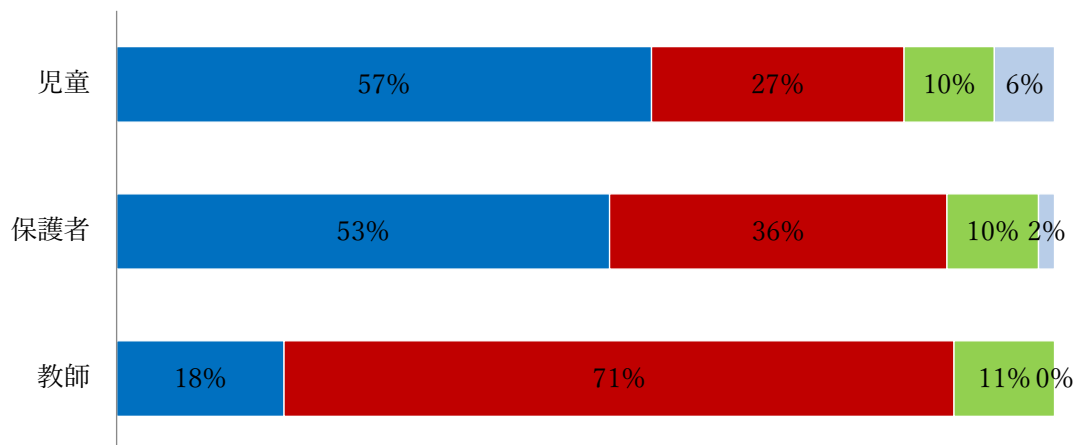
■ そう思う ■ どちらかと言えばそう思う ■ どちらかと言えばそう思わない ■ そう思わない



読書習慣は学力の向上のみならず、生涯学習の基礎基本であります。今後も読書の楽しさを味わわせる指導の工夫をしてまいります。

## 5. 学校のことをお話しているか

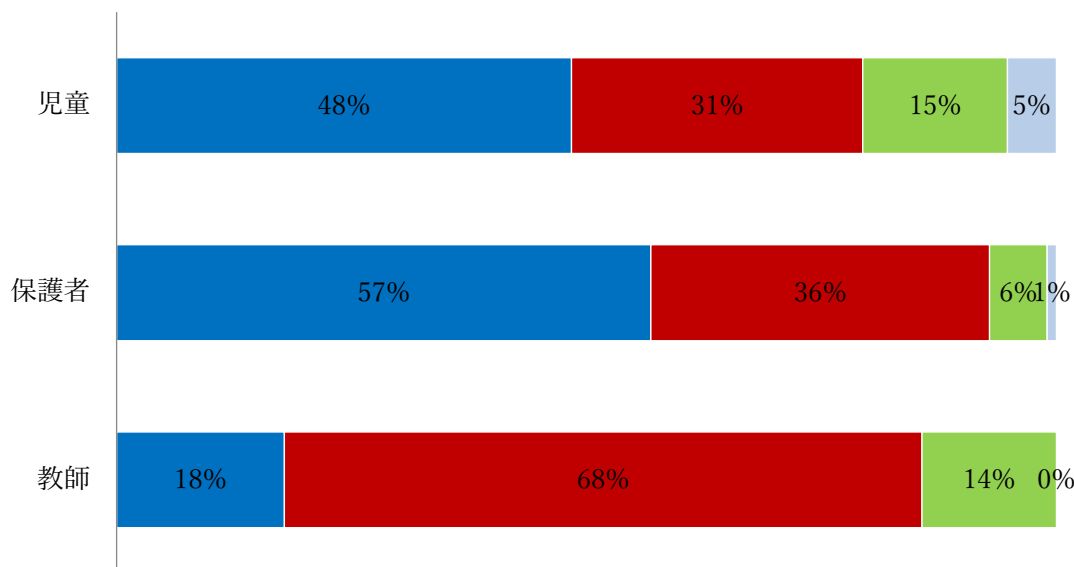
■ そう思う ■ どちらかと言えばそう思う ■ どちらかと言えばそう思わない ■ そう思わない



全体的に肯定的な回答が多かったです。今後も、親子の会話を通して、学校の教育活動について理解を深めていただきたいと思います。

## 6. 明るいあいさつができていますか

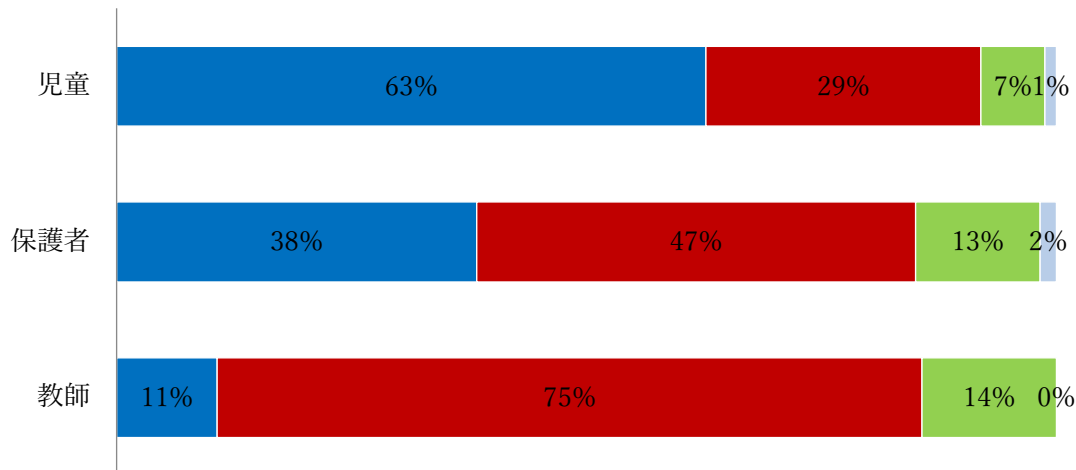
■ そう思う ■ どちらかと言えばそう思う ■ どちらかと言えばそう思わない ■ そう思わない



明るいまあいさつの習慣化が少しずつ定着しております。今後も積極的にあいさつ運動を続けてまいります。

## 7. 場に応じた言葉使いができているか

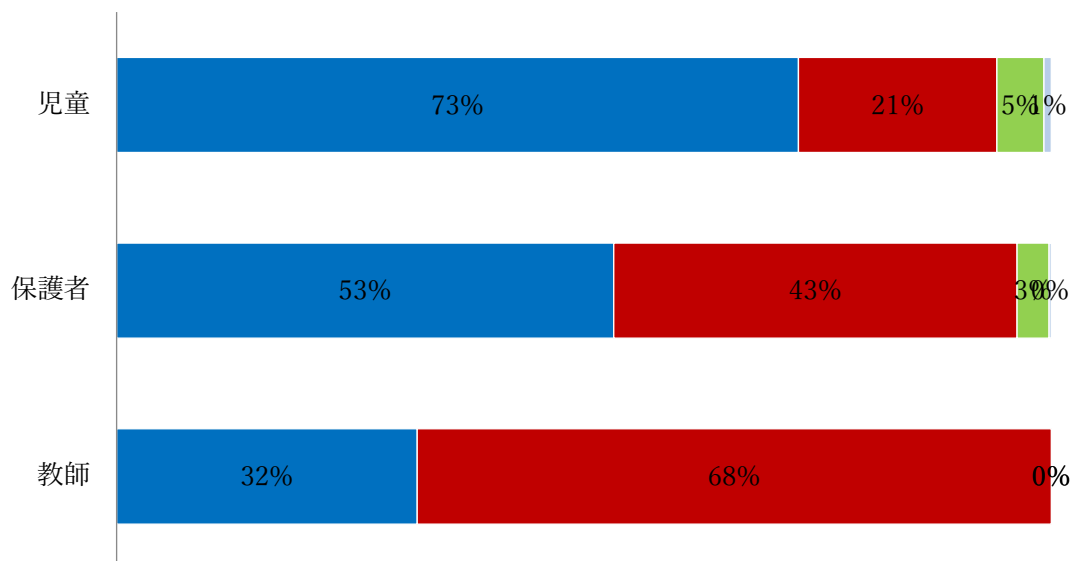
■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ■ どちらかといえばそう思わない ■ そう思わない



肯定的な回答は多いものの、三者の感じ方に差が見られました。今後も、時と場に応じた言葉づかいについて指導していきます。

## 8. 友達や他の人と仲良くしているか

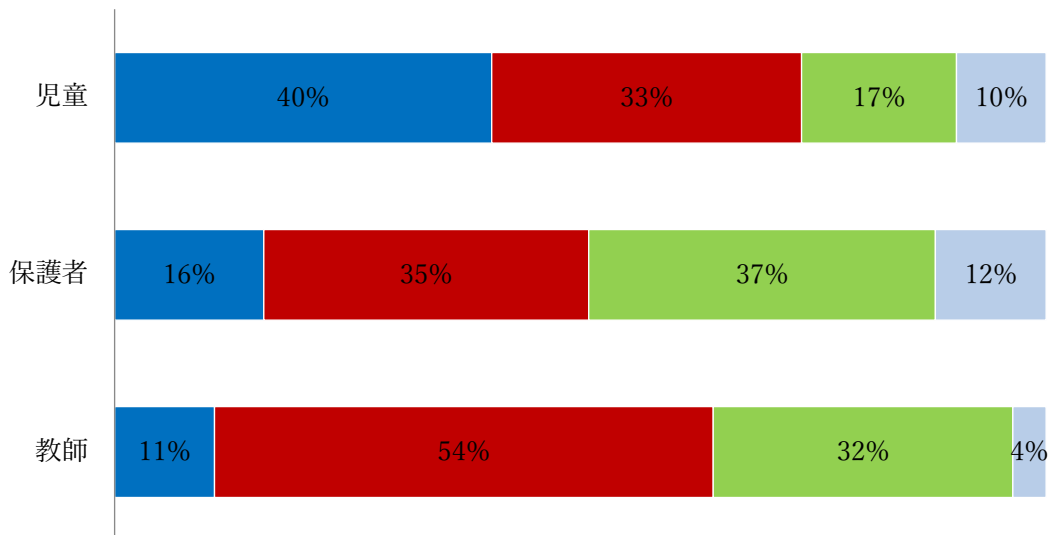
■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ■ どちらかといえばそう思わない ■ そう思わない



昨年度に引き続き、肯定的な回答が多かったです。今後も、「心の教育」を充実させ、友達を大切にする児童を育成します。

## 9. 整理整頓が身についているか

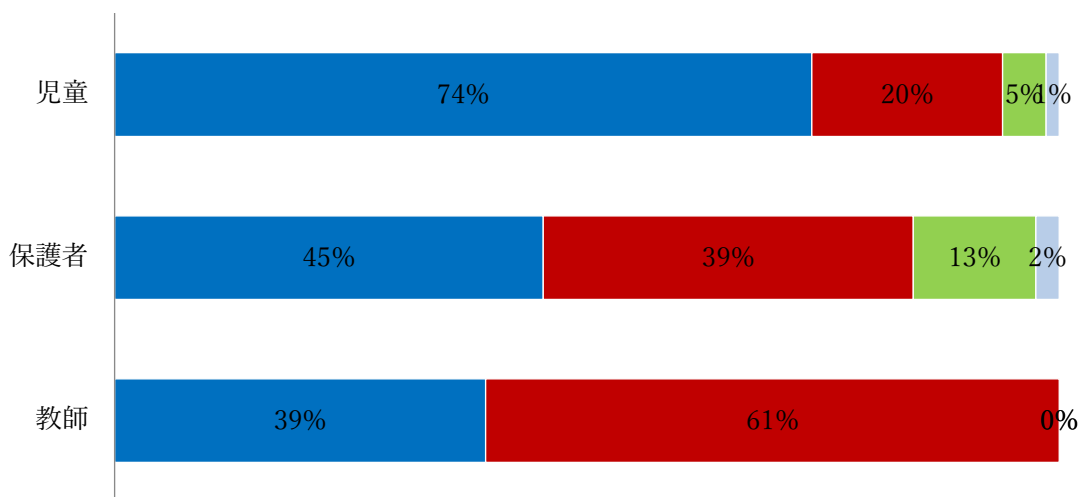
■ そう思う ■ どちらかと言えばそう思う ■ どちらかと言えばそう思わない ■ そう思わない



児童と保護者・教師の感じ方にずれが見られました。今後も家庭と連携して整理整頓に係る指導の充実と見届けを細やかに行っていきます。

## 10. 体力づくりに取り組んでいるか

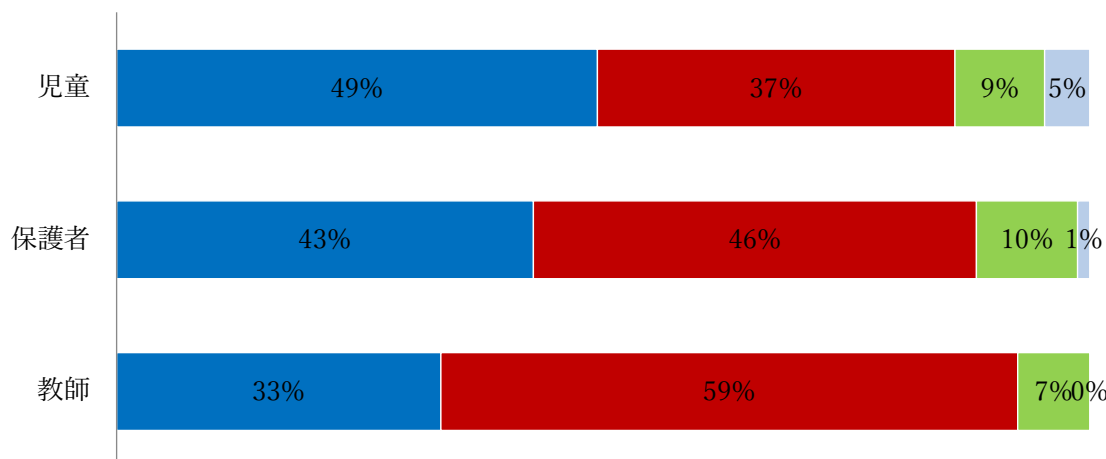
■ そう思う ■ どちらかと言えばそう思う ■ どちらかと言えばそう思わない ■ そう思わない



肯定的な回答が多かったです。概ね良好であると捉えられます。今後も体力づくりに努めていきます。

## 1 1. 早寝・早起き・朝ご飯を大切にしているか

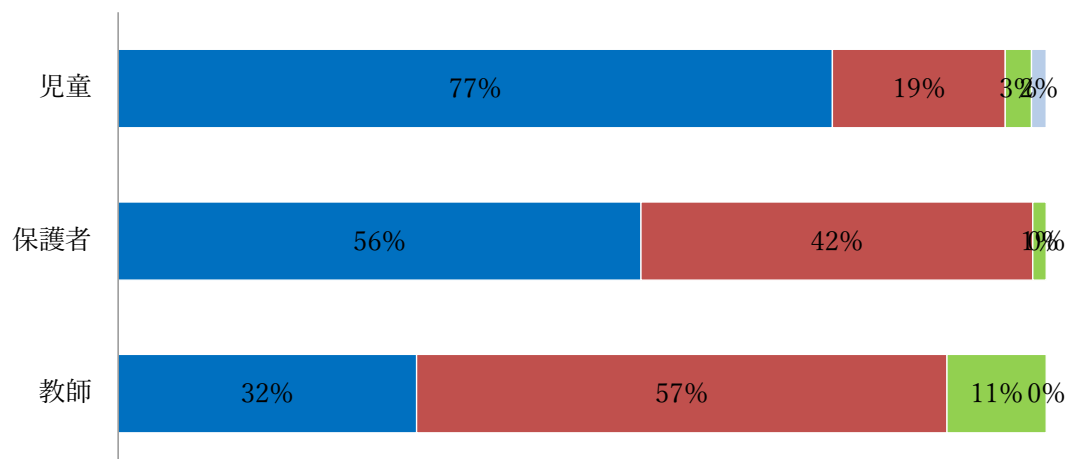
■ そう思う ■ どちらかと言えばそう思う ■ どちらかと言えばそう思わない ■ そう思わない



概ね肯定的な回答が多かったです。今後も文部科学省が推奨しているこの取組の充実を図っていきます。

## 1 2. 事件や事故にあわないよう生活しているか

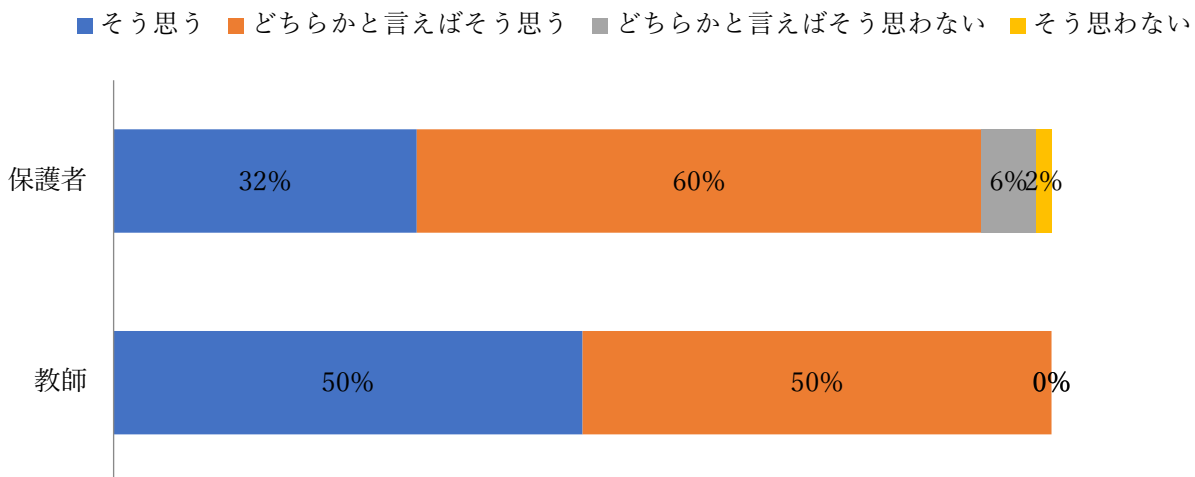
■ そう思う ■ どちらかと言えばそう思う ■ どちらかと言えばそう思う ■ そう思わない



概ね肯定的な回答が多かったです。今後も、家庭、地域と連携するとともに、児童自身の安全意識の向上を図っていきます。

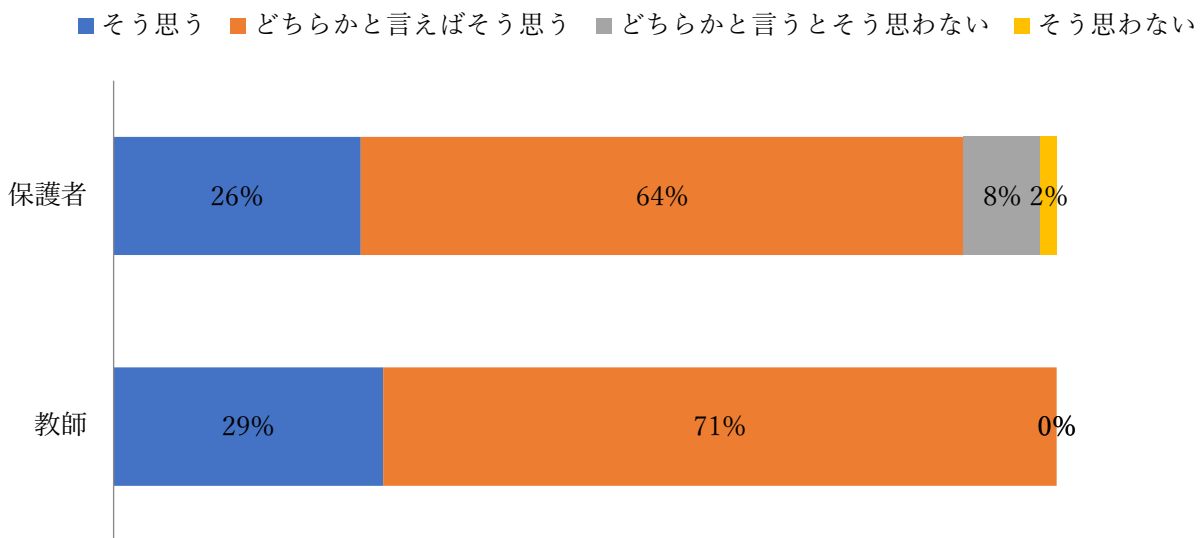
## 学校評価Ⅱ

### 1. 家庭・地域との連携



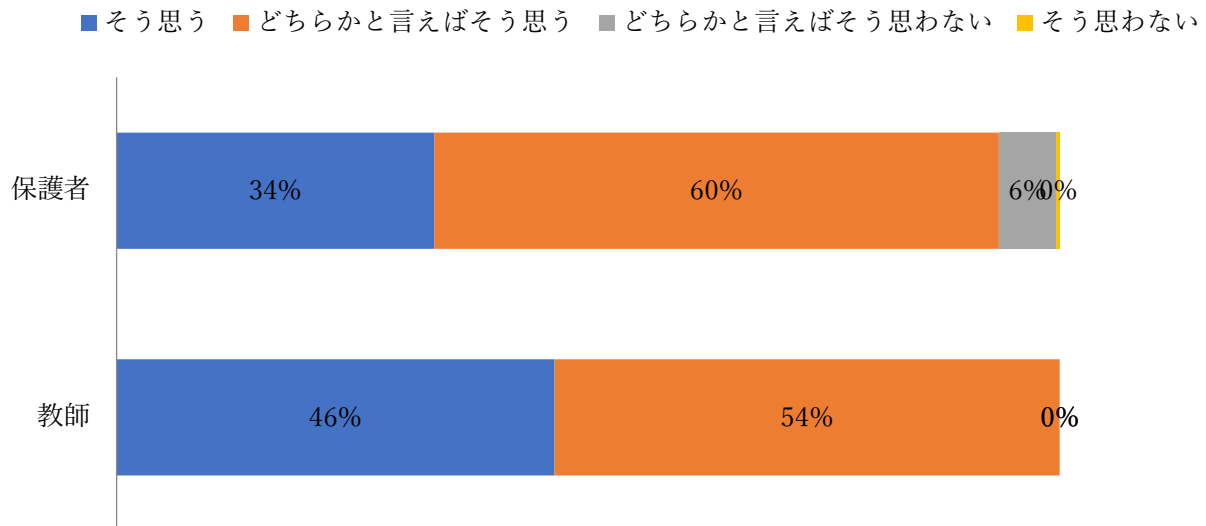
肯定的な回答が多かったです。今後も、家庭や地域と連携を密にした取組を継続して行っています。

### 2. 生活指導の対応



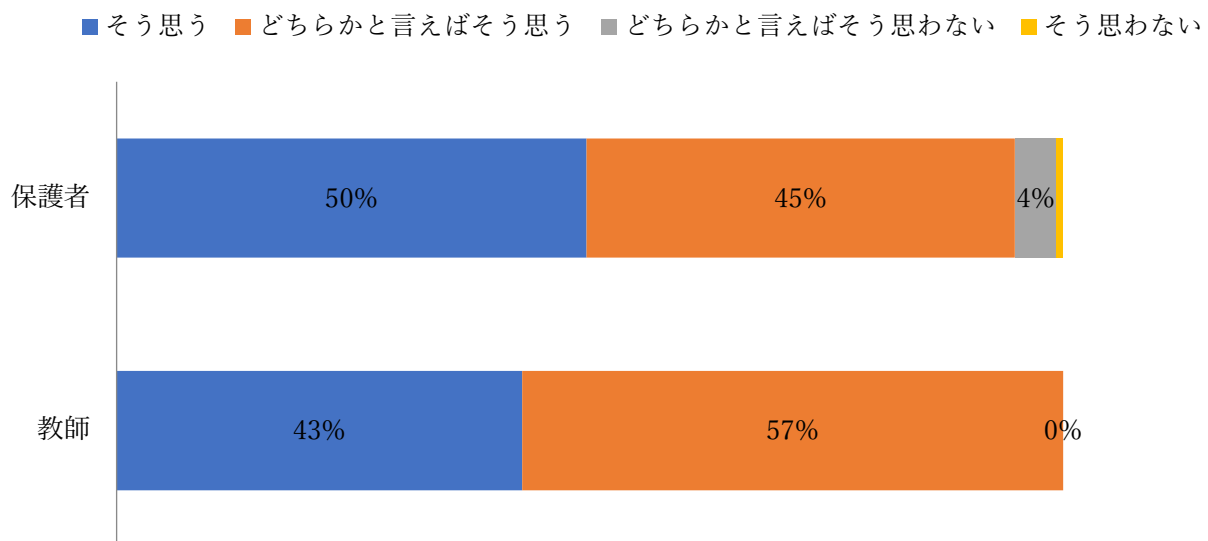
肯定的な回答が多かったです。今後も学校と保護者が共通理解・共通行動がとれるよう学級懇談会、面談や相談の場を充実させていきます。

### 3. 学習指導法の工夫



肯定的な回答が多かったです。今後も、教職員一人一人が研修に努め、確かな学力の定着を目指していきます。

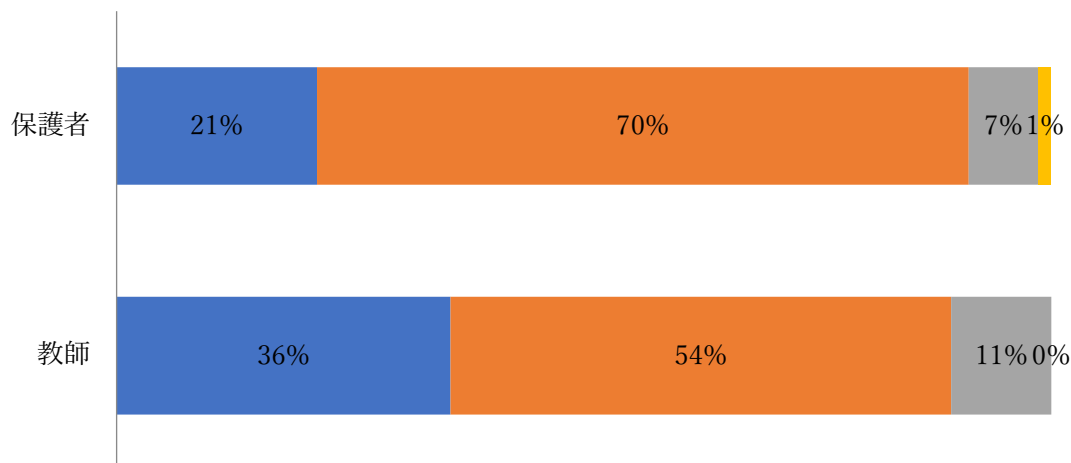
### 4. 体力づくり・健康づくり



肯定的な意見が、90%を超えています。今後も、児童の体力の向上と健康づくりに係る指導を充実させていきます。

## 5. 豊かな心の育成

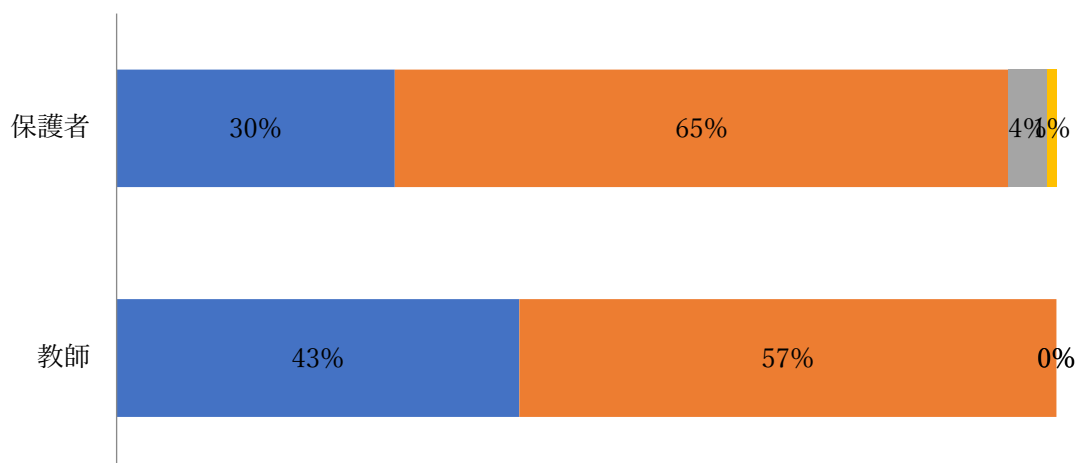
■ そう思う ■ どちらかと言えばそう思う ■ どちらかと言えばそう思わない ■ そう思わない



昨年度に引き続き、肯定的な回答が多かったです。心の教育については喫緊の課題であり、今後も全教育課程を通して道徳心の向上に努めていきます。

## 6. 子供への公平な評価の実施

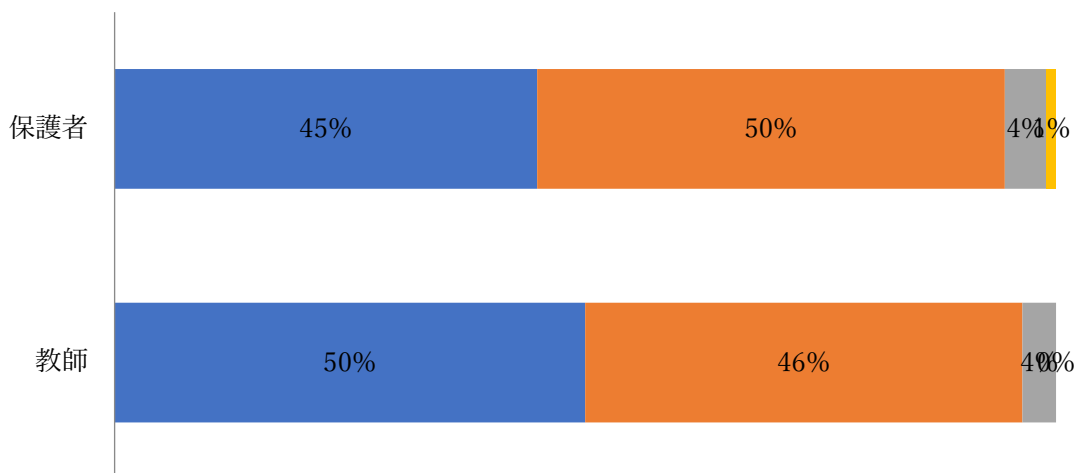
■ そう思う ■ どちらかと言えばそう思う ■ どちらかと言えばそう思わない ■ そう思わない



肯定的な回答が9割以上あります。今後も今以上に常に児童の様子を細やかに把握し、適切な励ましや声かけをしてまいります。

## 7. 子どもへの安全指導

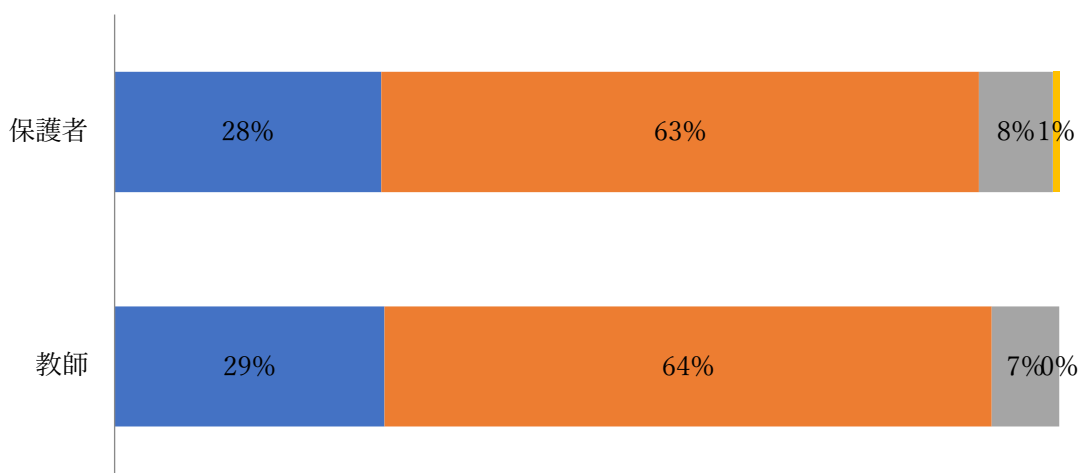
■ そう思う ■ どちらかと言えばそう思う ■ どちらかと言えばそう思わない ■ そう思わない



保護者の方々の旗当番や「出来ることからやろう会」の皆さんのご支援により、児童の安全が担保されていると捉えています。

## 8. 教育環境の整備

■ そう思う ■ どちらかと言えばそう思う ■ どちらかと言えばそう思わない ■ そう思わない



肯定的な回答が多かったです。今後も、学校応援団ボランティアの方々や関係機関と連携を図り、環境整備に努めてまいります。

ステキな体験を積ませてくださり大変感謝しております。前校長先生が飯盒炊爨のお手伝いして下さったことを、それは、それは、うれしそうに話してくれました。コロナ禍における新生活様式を子どもなりに精一杯頑張って実践しています。この子の未来がより良いものとなるよう先生方は日々研鑽され、更に素晴らしい教育をお願いいたします。

## ②課題及び対応について

### 【教員等の言動について】

△担任の先生の言葉遣いが気になり、先生に毎日接するのが苦痛で、昨年より学校が嫌と言っています。 毎日の宿題も多すぎて罰のように感じます。

△児童の質問に対して理解しようと努力せず、意味がわかりませんと返答したのみでした。教育者としてどうなのかと感じました。質問の意味が理解できなくとも、理解できる様に児童に投げ掛け理解しようとする姿勢が教育者としての基本ではないでしょうか。対応希望します。

△子供の話を聞いていると、褒められた話より、叱られた話の方が多く感じます。子供達の中には、叱られた印象の方が強いのかと親としては少し心配になります。ご指導中には子育てと一緒に、叱る事も沢山あると思いますが、程よいバランスを宜しくお願い致します。

### <学校より>

→「環境が人を育てる」といわれます。子供たちの一番身近な大人は教職員や保護者の皆様です。我々教職員は、子供たちの手本となる大人としての言動を身に付けてこそ、子供たちへ指導できるのだと思います。しかしながら未だ不十分であることは否定できません。今後も研修等をとおして望ましい知識と態度を身に付けてまいります。

### 【学習指導等について】

△良いのか悪いのか、2年生になってから手の抜き方が上手になっている。

△宿題が少ないかなと思いますので、もう少し理解を深めるような宿題を出していただけると助かります。 自主学習を促すのも良いと思うのですが、自主学習を重視されるのでしたらもう少し自身の理解を深めるような自主学習の仕方を指導していただけるとありがたいです。

△授業が理解出来ずに困っている時は、どうすれば良いかの方法を、先生から子供に伝えて欲しいです。

△自主学習について。 自主と名うったからには、進み具合に関わらず見守るべきではないでしょうか。 目標に達していないからと強制的にやらせるのは、自主ではありません。 子供達も混乱すると思います。

△相談や悩みに適切に対応しているかが分からない。 クラスで嫌がらせ等あった場合の対応方法は徹底されているのでしょうか。 宿題が少ない分、自主学習に取り組むということだと思いますが、クラスにより宿題の量が違いすぎるのが気になります。

△クラスによって宿題の量に差がありすぎるのが気になります。 生活や図工の材料準備が多すぎるかと思います。 日々のランドセルすら重いので、新聞や段ボールくらいは学校で用意頂けるとありがたいと思いました。

△高学年の外国語の授業では、ネイティブではなくてもいいが、英語のわかる先生が授業をしてほしい。

△漢字ドリルや計算ドリルを他の小学校は使っていますが、内牧小学校は使わないのでしょうか。

#### <学校より>

→新学習指導要領が完全実施となり、学校と家庭及び地域で共に児童の教育を担う重要性が一層、高まりました。学力（学習への意欲・関心、思考力・判断力・表現力、知識・技能、）の向上も喫緊の課題です。一方で学校行事等の時間と教科等の学習を行う時間のバランスも非常に難しいです。内牧っ子にどのような力をつけさせることが必要なのかを教職員で検討し、保護者の皆様へ教育活動に対して支援依頼をしてまいりたいと思います。

#### 【教育課程全般について】

△お友達同士の喧嘩やトラブルで怪我等あった時、双方の保護者に連絡が有るのでしょうか。 もし我が子が加害者になった場合も連絡いただきたいです。

△子ども自身が、クラスの中で孤立していると感じているようです。 人の輪に入ることが苦手なことを本人も自覚しています。 学校自体を嫌がっている訳ではないのですが、少し寂しさも感じているようです。 親としては見守ることしかできませんが、係や班での活動を通して友達と話す機会が増えてほしいと思っています。

△クラス分けは、もっと友達関係を配慮したほうがいいと思います。

△体操着のゼッケンが大きすぎると思いますが、大きくする理由があるのか知りたいです。

<学校より>

→学校内での指導時における安全および生徒指導上の点を優先し、校内にいる職員の誰もが見やすい名札を採用しております。一方で校外に出るときにはその利点が課題となってしまう。体育着着用の場面を想定し、配慮事項を検討してまいります。

△体温表について。今までは下駄箱付近で確認していたのが、教室で提出する事になったと子供から聞きました。今のやり方だと、担任の先生が忙しくて朝一で確認出来ない場合、やり忘れている子供の確認が遅れると思います。もしその子に熱があったら、感染リスクが上がると思います。親としては、とても心配です。

△今年はコロナで例年とは違う状況で先生方も大変だと思います。行事も感染対策を考慮した上で中止となったもの、実施したものとありますが、実施する際の日程を予備日まで予め伝えてもらいたかったです。例年と違うやり方での持久走も、2日に分けて実施予定(予備日も2日間)と、今回の通知時期より早い段階でお知らせがほしかったです。希望としては、親が参観可能な行事は、月はじめの内牧の四季の翌月予定には、決定事項として予備日も含め入れていただきたいです。

△今回のコロナで先生方も大変だったと思います。日頃のご指導に感謝いたします。6月のコロナあけ、毎週の土日、祝日等にメールで検温のご連絡が毎日きていました。土曜日だけでいいのではないかと感じました。あまりにもメールがきすぎで、うんざりでした。

△ホームページでの学校からのお知らせの情報を増やして欲しい。他校のページなどとても親切です。

△新型コロナで忙しいとは思いますが、1年生は、とっても大事な時期なので、手厚く見ていただきたいです。丁寧さが欲しいです。

<学校より>

→学校からの情報(手紙やメール)の早さ、正確さで大変ご迷惑をおかけしましたことお詫びいたします。情報確認に時間がかかりすぎたり、確認不足だった点や原因です。できるだけ早く概要をお伝えし、詳細は改めて伝えて(伝え方も検討して)まいります。

ます。そのため、配付物やメールが多くなってしまうという課題も出てまいります。情報量や発信回数が多くなる点につきましては、保護者の皆様にもご理解・ご協力をお願いいたします。

#### 【PTA・地域とのかかわり】

△大人の言動や行動に、時々理不尽さを感じることもあるようです。

△一般常識的なことは、無限にあるのですが、それらの一つ一つを親からどう教えれば良いのかわからない親がいます。

△通学班の登校時間が遅く、少し本人が心配している。

△事故にあわないよう皆気を付けていると思いますが、登校班での大人の目が届かない場所でのマナー違反は多少気になります。並んで歩く、一人だけ遅れる、おはようと言えないなど、立哨の際に気づきます。

△不審者が出た時などの対応がメールのみで学校側ももう少し対応して頂きたいと思っています。

△登校指導時、子供達の挨拶が少なく、元気がない事が残念に思います。

△不審者、登下校時の学校の見守りが足りません。再度検討すべきです。数年前からお願いしているにもかかわらず、改善されていません。下校時通学路に教員を配置すべきです。登校時は保護者が対応していますが、下校時には限界があります。

△全体的に自主的に学ぶ姿勢のない地域だと思います。学習だけでなく、例えば校外指導やボランティアなど保護者としての考え方もあまり熱心でない方が多い印象で、他の地域との学力の差などにつながっているように思いました。歴史、文化のようにすぐには変わらないと思いますが、自ら必要なことを見つけて学習する子が増えるといいと思います。

#### <学校より>

→学校は、子どもたちが安心・安全に学べる場でなければなりません。児童の登下校時の安全については、PTA・地域の力を借りながら子どもたちの安心・安全につなげてまいりたいと思います。ぜひ、ご支援・ご協力をお願いいたします。

→いただいたご意見を PTA 役員の方々へお伝えし、対応を検討していただくよう依頼してまいります。

## 【最後に】

本校の教育活動に対して、多大なるご理解・ご協力いただきましてありがとうございます。教職員の指導に対する励ましのお言葉や学校行事への取組を高く評価頂きましたこと、教職員一同感謝申し上げます。また、一方でご指摘いただいたご意見をもとに、今後もこれまでの取組をさらに精査し、子どもの笑顔と活力あふれる学校づくりを目指し、教職員一人一人の資質能力の向上に努めてまいります。今後ともよろしくお願いいたします。